



■日本語教育研究会の歩み

1999. 9.10 「日本語ボランティア入門講座」（上田市中央公民館主催）に中国語学習体験の講師として招かれる（留学生）.

10.16 第26回学海祭記念「日本語教育懇話会」開催.

[テーマ] 「いま！日本語ボランティア」

○事例紹介～日本語教室・すずらの会（佐久市）

▽ビデオ視聴

▽お話：春原直美さん（すずらの会事務局担当兼
指導ボランティア）

渡辺 忠さん（同会学習者）

10.31 「第4回信州日本語教室フォーラム」（於：長野市三輪公民館）に中国語学習体験の講師として招かれる（留学生）.

11. 6 「アジアの方々との交流会」（長野市立篠ノ井西小学校主催）に参加。
(留学生, 2年生).

11.20 「日本語ボランティア入門講座・公開講座〈学習者の悩みとボランティア〉」（上田市中央公民館主催）にパネリストとして参加（留学生）.

*バラエティーに富んだメンバーが一挙に増え、たいへん活発に活動できた年度だった。毎週の日本語教育関係の論文輪読に加え、留学生を対象にした日本語プライベート・レッスンにも積極的に取り組み、生涯に及ぶであろう友情の絆ができた。

また、メンバーの半数が学外の日本語ボランティア教室にも参加しており、その積極的な姿勢がメディアの注目するところとなり、次のようなかたちで紹介された。

□1999.10 「FRESH LADY」(丸子テレビ放送)と題した特別番組で成澤美樹さん・宮下絵里さんの日本語ボランティア活動の様子を中心に、本会の活動風景も放映された。

□1999.11.1 『信濃毎日新聞』(東信版)連載シリーズ「なかま 出会い 語らい」の第一回目に本会が取り上げられた。

この勢いを新年度も維持したい。

●部員名簿

[2年生] 宮下絵里(会長), 水野理津子

[1年生] 中野裕美子

[留学生] 袁 桂紅, 降 瑜

[科目等履修生] 成澤美樹

■国語研究倶楽部の歩み

卒業研究で、更埴市教育資料館の教科書目録作成に携わった3名が、論文提出後、目録の単独発刊を目標に倶楽部活動を開始。初期の蔵書整理には、日本語教育研究会の2年生ふたりが応援したことも縁となった。

なお、目録は、「三郎山論集習作叢書」の第1冊目として本論集と同時に刊行予定。

また同じく、卒業研究として、長野県方言研究関係文献目録の作成に取り組んだ2名が本論集への投稿を目標に倶楽部活動に励んだ。

●部員名簿

[2年生] 教科書目録作成班: 阿部由佳里, 小林 薫, 宮坂智恵

方言研究文献目録作成班: 千野和美, 柳沢美弥